



第48回原産年次大会の開催について（案）

2015年4月13日（月）～14日（火）

基調テーマ「なぜ原子力か？」

日本原子力産業協会は、主要活動のひとつとして、国内外から広く関係者の参加を得て、毎年春に「原産年次大会」を開催している。

「原産年次大会」は、国内外の原子力関係者および有識者等多数参加のもと、エネルギー・原子力開発利用上の重要な問題についての意見発表や討論を行い、本大会を通して得られた重要課題とその解決策を見出すべく、関係者が認識や意識を共有するとともに、交流・相互理解に資することを目的としている。あわせて、わが国原子力産業界の現状・実力を国内外にアピールするとともに、世界に学び、国際協調の重要性を確認する機会となっている。

第48回大会は、福島第一原子力発電所の事故後、原子力に否定的な世論が長期化・定着化している中、本当にこのまま脱・減・遅「原子力」を図った場合、日本の将来は一体どうなるのか、また世界への影響はどうなるのか、海外の経験と知見に学びつつ、日本と世界において原子力が果たす役割を考える。

4月13日（月）	4月14日（火）
(9:00- 受付開始)	(9:00- 受付開始)
開会セッション (9:30-12:00) ・今井会長挨拶 ・特別講演	セッション2 (9:30-12:30) このままでいいのかニッポン
福島第一原子力発電所の現状と今後の計画 (12:00-12:30)	
(12:30-14:00 休憩)	(12:30-14:00 休憩)
セッション1 (14:00-17:30) なぜ原子力かー世界の観点	福島セッション (14:00-17:30) 福島の未来予想図
レセプション（ホールB5） (17:30-19:00)	東北・福島の復興支援に向けた技術展示 (4月13日～14日 ホールB5)

◇会場

東京国際フォーラム ホールB7

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-5-1



一般社団法人 日本原子力産業協会

〒105-8605 東京都港区虎ノ門1-2-8
 虎ノ門琴平タワー9F

TEL 03 (6812) 7109

FAX 03 (6812) 7110